

大阪南部の経済発展

桃山学院大学 吉弘ゼミ1

3回生

宮崎新士 石倉陽登 平井睦樹 川上来輝

目次



大阪における「南北」格差

関空経由の外国人観光客の実態

効果的なプロモーションを探る



大阪における「南北」格差



南北に存在する地域格差

人口

地価

税収

分析手法

R言語を用いて分析する

分析したデータを大阪府の地図データ落とし込む

Rとは統計解析やデータ可視化に特化したプログラミング言語

大阪府が抱える南北の格差という課題を、客観的なデータに基づいて明らかにする。e-Statの公的統計データを用い、「人口」「地価」「税収」という3つの指標を可視化分析することで格差の構造を明らかにする。

利用したデータ

E-Stat社会統計

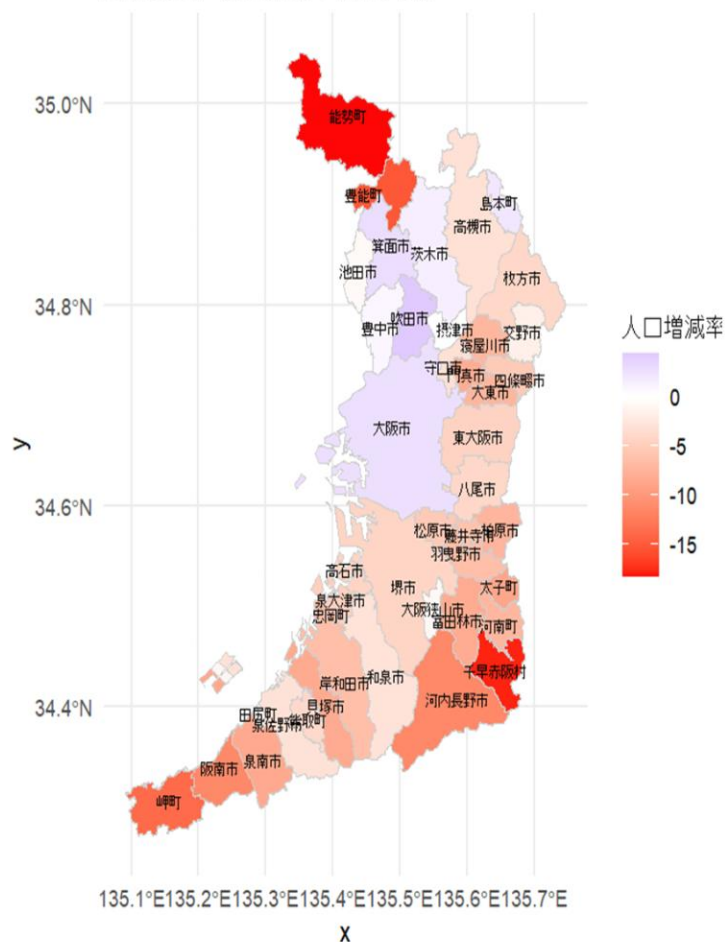
大阪府地価公示データ

- ・人口ー住民基本台帳
- ・税収ー人当たり課税対象所得
- ・地価ー令和6対前年住宅地価上昇率

人口

大阪府市町村別 人口増減率(2015年→2024年)

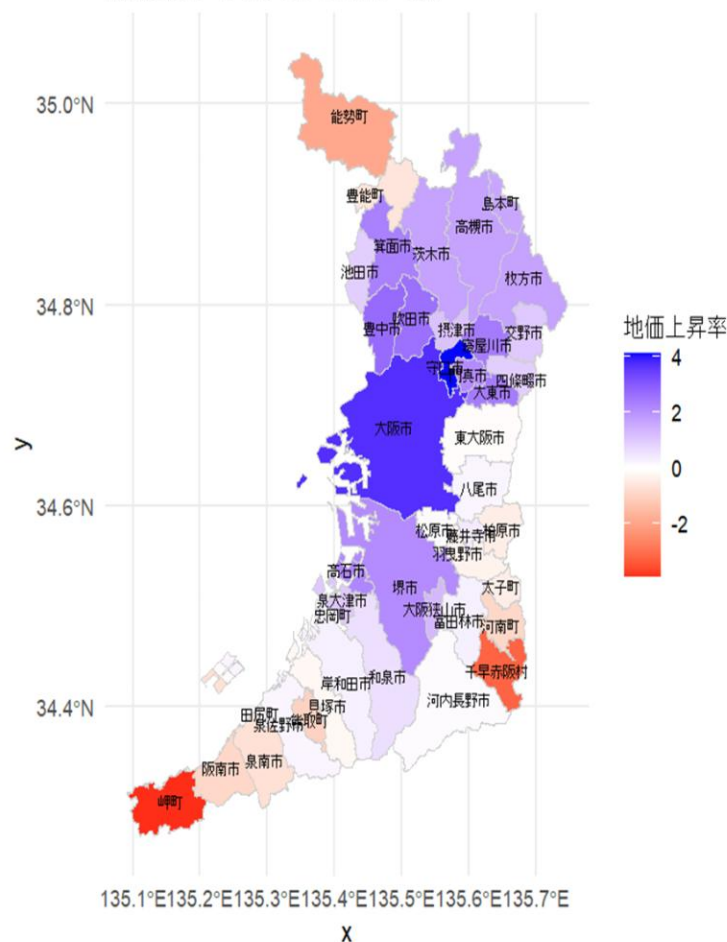
階級別表示: 赤系が減少、青系が増加



地価

2025年前年比地価上昇率

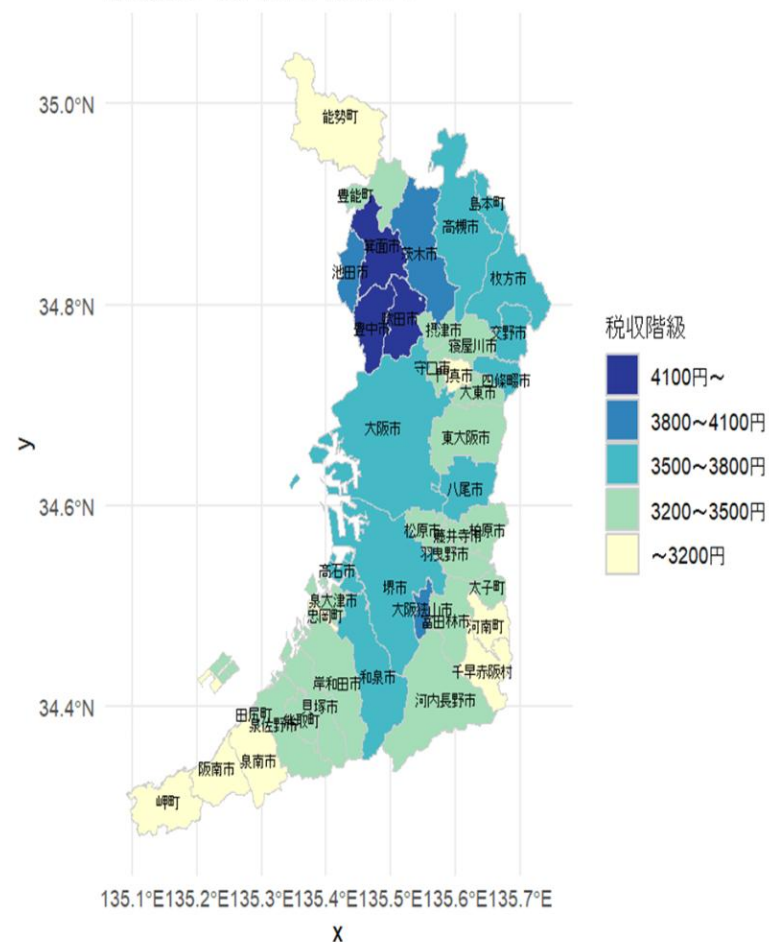
階級別表示: 赤系が減少、青系が増加



税収

大阪府市町村別 一人当たり税収(2023年)

階級別表示: 濃い青が高い税収を示す

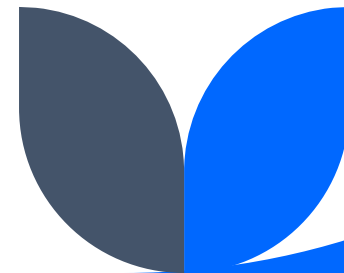


A photograph of a diorama featuring a red silhouette map of Japan. Surrounding the map are various Japanese cultural icons: Mount Fuji, a torii gate, a pagoda, bamboo, cherry blossoms, and the Tokyo Tower. Two miniature figures, a woman in a yellow outfit and a man in a pink shirt and yellow pants, are positioned in the foreground on a wooden floor, appearing to be tourists.

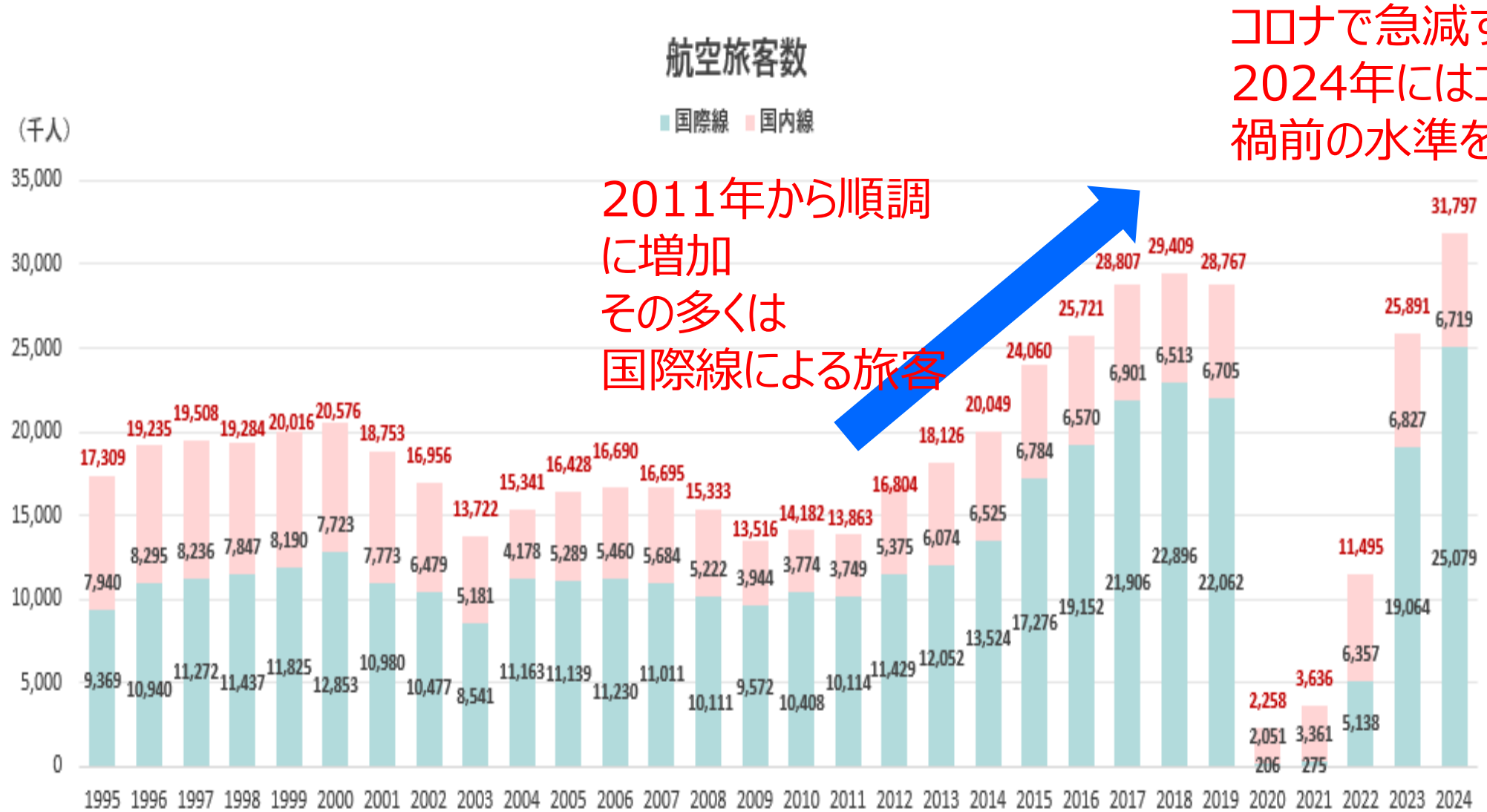
https://www.tir.ac.jp/contents/industry/column/inbound_tourism/

関西国際空港

- ・西日本最大の空港
- ・大阪南部の泉佐野市、泉南市、泉南郡田尻町にまたがる。
- ・年間利用者数は3000万人を超える。
- ・大阪南部に位置し巨大な経済効果をもたらすポテンシャルを秘めており南部発展の鍵となる。
- ・関空のLCLの利用者の内、旅行目的は「レジャー・観光」が86.5%と大半を占め、「仕事・商用」は4.1%に留まる。



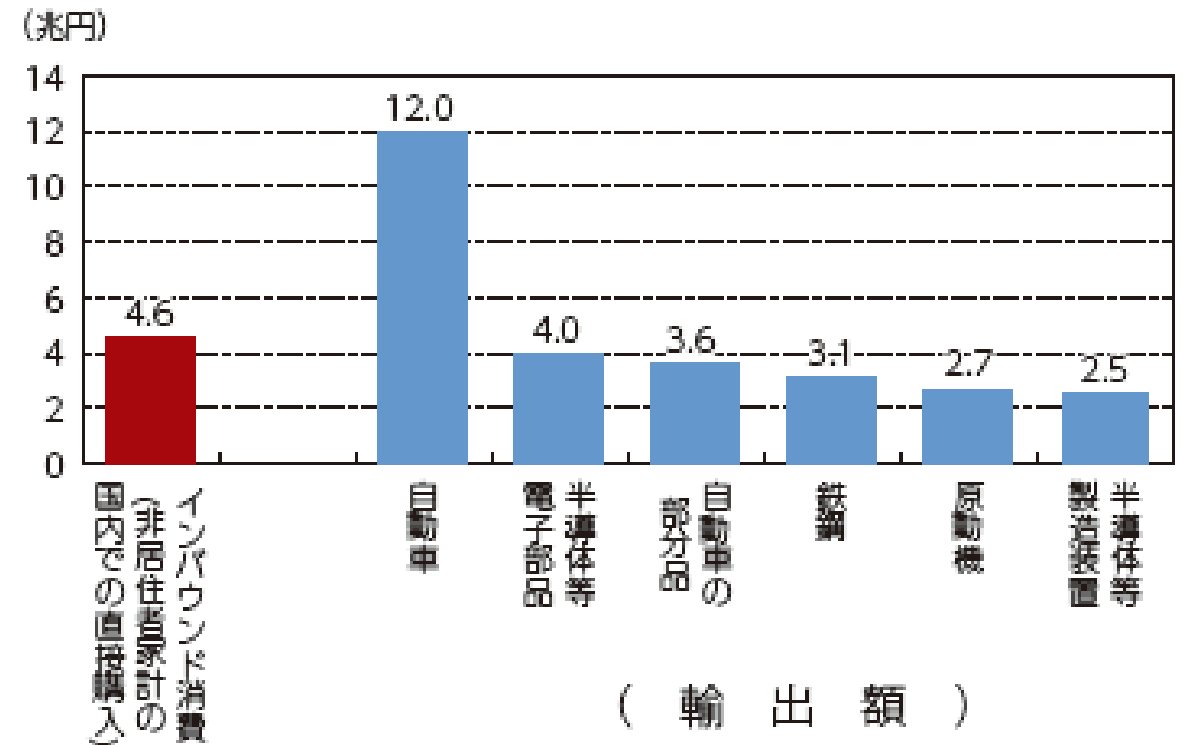
関空の国際線旅客数は1千万から倍に（2千万）



何故外国人観光客なのか

- ・インバウンド消費は、GDP統計で2019年時点4.6兆円
- ・自動車に次ぐ輸出産業
- ・日本経済をけん引する存在となっている
- ・訪日外国人旅行消費額約4.8兆円の生産波及効果

コロナ渦前のデータに基づく



グラフは経済産業省の白書より引用

<https://www.meti.go.jp/report/tshaku2023/2023honbun/i2230000.html#:~:text=%E7%AC%ACII%2D2%2D3%2D4%E8%A1%A8%E3%81%AF%E3%80%81%E7%B5%8C%E6%B8%88,1.75%E5%80%8D%E3%81%A8%E3%81%AA%E3%81%A3%E3%81%9F%E3%80%82>

関西国際空港に降り立つ外国人

データ

- ・国土交通省観光庁が行っているインバウンド消費動向調査（旧 訪日外国人消費動向調査）の調査データは申請することで利用することが出来る。
- ・2024年の3期に分けて回収されたアンケートデータ（4～12月の8ヶ月）
- ・約25000人の個票データを利用
- ・内関空での乗降利用者5500人に絞って分析を実施

分析

- ・ツールはRを利用
- ・外国人観光客が訪れる観光地の具体名を訪問地に対する回答データを用いて集計し視覚化

[公募情報](#)[事例集・支援ツール](#)[観光統計・白書](#)[観光政策・制度](#)[予算・税制](#)[組織情報](#)[ホーム](#) > [観光統計・白書](#) > [インバウンド消費動向調査（旧 訪日外国人消費動向調査）](#)

インバウンド消費動向調査（旧 訪日外国人消費動向調査）

最終更新日：2025年7月16日

調査の概要

調査の概要、調査結果の公表予定日は以下をご覧ください。

> [インバウンド消費動向調査の概要](#)  [\[PDF:2.8MB\]](#)

> [観光統計公表予定日](#)

> [用語の説明](#)  [\[PDF:238KB\]](#)

調査票情報（個票データ）の提供について

本調査の調査票情報（個票データ）は、どなたでも利活用が可能です。
利用を希望する方は下記フォームより申請してください。
利用に当たっては、利用手引きをご一読ください。

観光統計・白書

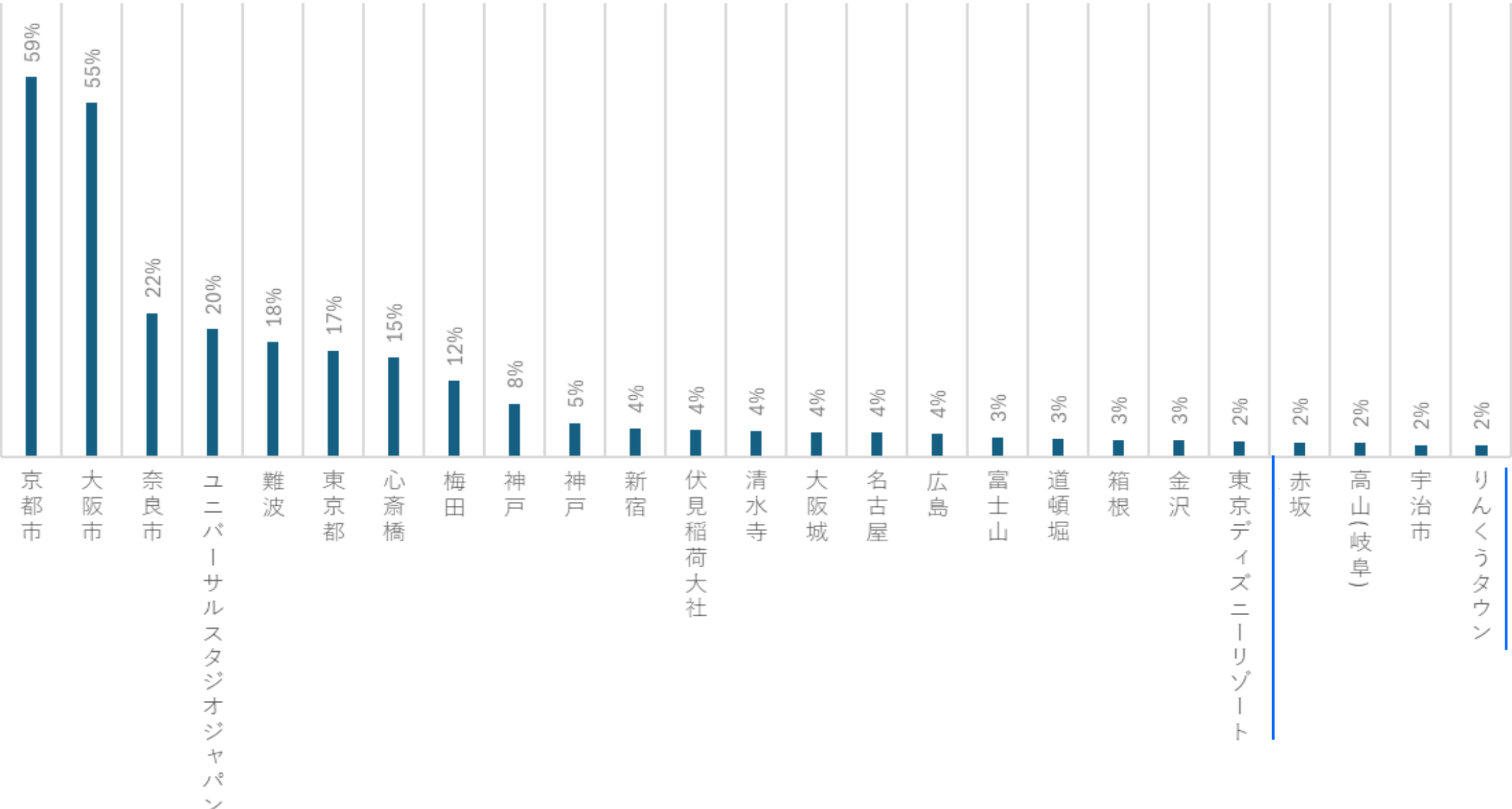
- ▶ [外国人・日本人出入国者数](#)
- ▶ [宿泊旅行統計調査](#)
- ▶ [旅行・観光消費動向調査](#)
- ▶ [インバウンド消費動向調査](#)
- ▶ [共通基準による観光入込客統計](#)
- ▶ [旅行業者取扱額](#)
- ▶ [経済波及効果](#)
- ▶ [旅行・観光サテライト勘定（TSA：Tourism Satellite Account）](#)

https://www.mlit.go.jp/kankochotokei_hakusyo/kohvovoteibi.html

画像参照元

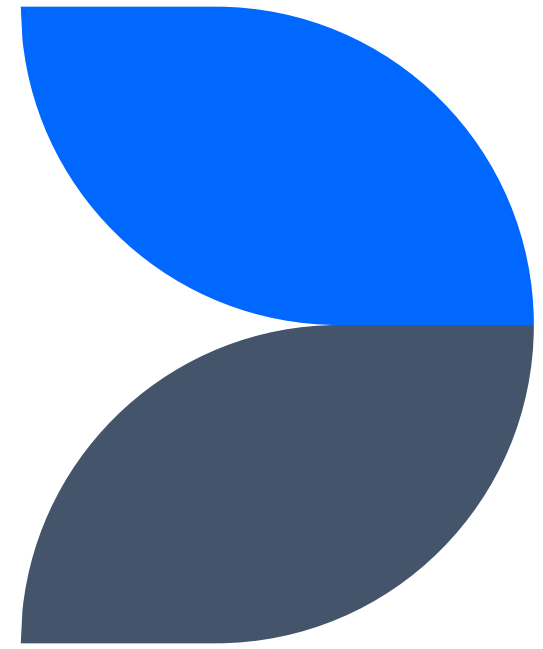
[インバウンド消費動向調査（旧 訪日外国人消費動向調査）](#) | [観光統計・白書](#) | [観光庁](#)

関空から出国した外国人観光客の上位25観光地(2024 4 - 1 2)



効果的な プロモーションを探る

大阪南部に来てもらうためには



利用したデータの詳細

- ・国土交通省観光庁から取得
- ・「インバウンド消費動向調査」2024年4月－12月
- ・日本を出国する外国人に対して全国17空海港の国際線ロビーで調査
(本調査では関空から入国・出国した方に限定している)
- ・調査員が直接解答に立会い調査
- ・25180人が解答したA1全国調査を利用
- ・サンプリング調査のため、統計的な誤差の発生には留意が必要
- ・（※欠損値は除外しています）





分析方法と結果

分析モデル「二項ロジット分析」

従属変数(目的変数) Yにたいする独立変数(説明変数)Xの間の発生する可能性を二項ロジットモデルを用いて推計する

オッズ比を利用することで説明変数の影響度を測る指標として利用可能

「ある事象が発生するオッズ比」と「比較するグループのオッズ」

例

出世の有無に対する特定の資格の有無などの影響

商品の購入の有無に対する性別や年齢などの影響

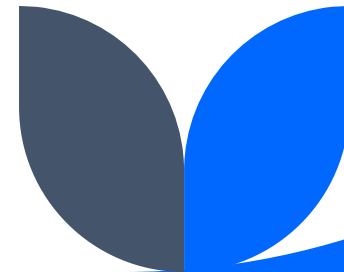
行った処理、絞り込み

- ①関空で回答された5518人に限定
- ②そこから観光目的と回答された4962人に限定
- ③さらに関西空港から来日し、関西空港から出国された3319人に限定
- ③著名ではない観光地を訪れた人の特徴を分析する

他

欠損値は除外し、推定している

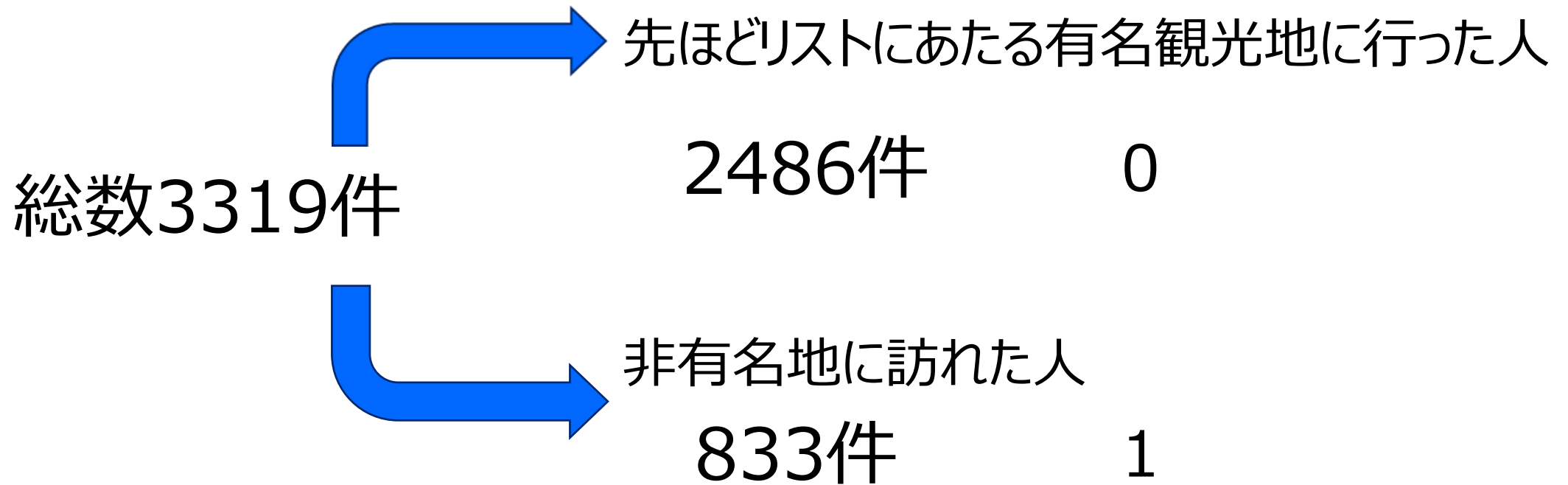
欠損値を用いたものの推定ではモデルが安定せず、欠損値を除外し、再推定を行っている



有名観光地に設定した場所

琵琶湖	京都市	宇治市	清水寺	金閣寺	銀閣寺
三年坂	二年坂	伏見稲荷大社	大阪市	USJ	難波
梅田	心斎橋	道頓堀	大阪城	大阪空港	大阪港
関西空港	神戸市	姫路市	淡路島	有馬温泉	奈良市
吉野山					

二項ロジットによる分析

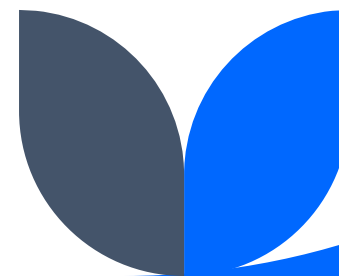


分析

やはり有名観光地に足を運ぶ人がたくさんいる・・・

有名な観光地ではない場所に行っている人の特徴は？

国籍 年齢層 来日回数 優位に働いた情報源



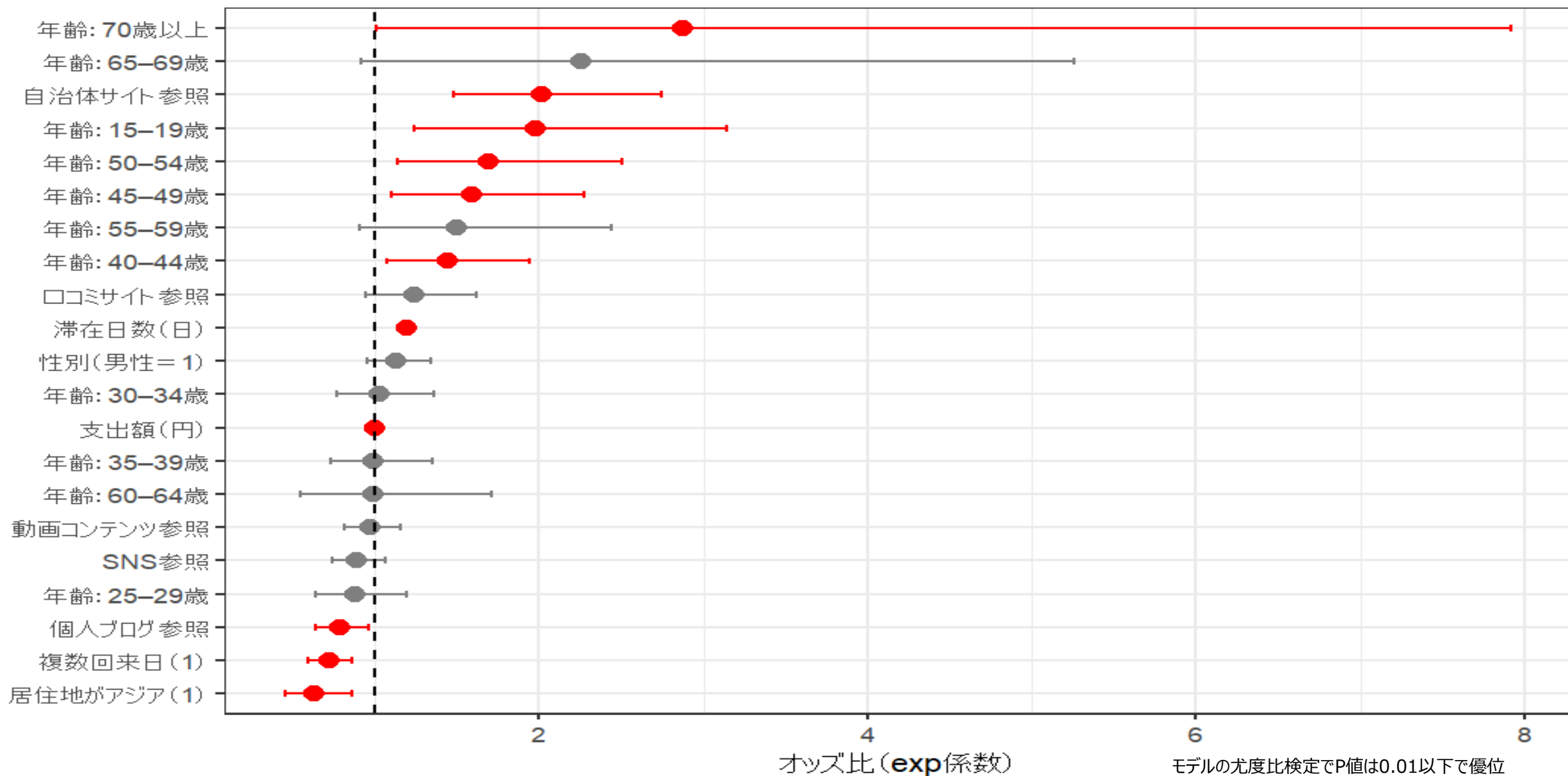
変数の基本統計量

	平均	標準偏差	中央値	トリム平均	メディアン	絶対最小値	最大値	区間	歪度	先度	標準誤差
有名訪問地ダミー (非訪問1、訪問0)	0.27	0.44	0	0.21	0	0	1	1	1.06	-0.88	0.01
性別（男性2、女性1）	1.55	0.50	2	1.56	0	1	2	1	-0.21	-1.96	0.01
滞在日数	7.21	9.04	6	6.23	1.4826	1	327	326	22.36	670.21	0.16
年代（11区分）	4.48	2.52	4	4.31	2.9652	1	12	11	0.44	-0.23	0.04
アジア客ダミー変数	0.92	0.27	1	1.00	0	0	1	1	-3.09	7.56	0.00
2回目以上の訪問ダミー	0.68	0.47	1	0.73	0	0	1	1	-0.78	-1.38	0.01
広告（自治体 ホームページダミー）	0.07	0.25	0	0.00	0	0	1	1	3.51	10.36	0.00
口コミサイトダミー	0.10	0.31	0	0.01	0	0	1	1	2.58	4.68	0.01
SNSダミー	0.38	0.49	0	0.35	0	0	1	1	0.49	-1.76	0.01
ブログダミー	0.25	0.43	0	0.18	0	0	1	1	1.18	-0.60	0.01
ネット動画ダミー	0.43	0.50	0	0.41	0	0	1	1	0.28	-1.92	0.01
使用金額	189788.29	189085.41	146407.943	160441.86	89909.1527	9000	6315652.5	6306652.5	12.03	337.88	3282.12



オッズ比と95%信頼区間(非有名観光地訪問)

説明変数



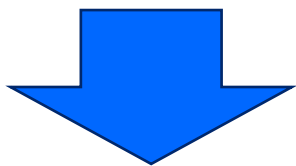
有意性 ● 非有意 ● 有意

モデルの尤度比検定でP値は0.01以下で優位
ロバスト標準誤差、プロビットモデルとの比較でも本モデルの係数の優位性は証明された

具体的提言

研究では・・・

- 1) アジア以外
- 2) 家族連れの可能性
- 3) 滞在日数の多さ
- 4) 自治体サイトからの情報リーチ



- ➡ アジア圏以外の言語対応
- ➡ 家族連れ、長期滞在者向けプラン
- ➡ 自治体サイトの多言語化等

まとめ

今回の分析で、現状は知名度の高い有名観光地に足を運ぶ外国人観光客が多いが、そうでない観光客も少数ではあるが確認できた

家族連れの観光客で滞在日数の長い人ほど非有名地に足を運ぶ割合の増加が見込めるのではないか

自治体サイトが優位に働いているため、より外国人観光客(主に団体用)向けの案内を製作するなど、取り組める課題はある



参考文献

稲本恵子(2018年)「LCC 利用外国人観光客の関西観光の傾向と課題」.大阪観光大学観光学研究所年報『観光研究論集』第16号。

Huybers T. Domestic tourism destination choices — a choice modelling analysis. International Journal of Tourism Research. 2003 Nov-Dec;5(6):445–59. doi: 10.1002/jtr.450. Epub 2003 Nov 3. PMID: PMC7167138.

Anna B. Grigolon, Aloys W.J. Borgers, Astrid D.A.M. Kemperman, Harry J.P. Timmermans, Vacation length choice: A dynamic mixed multinomial logit model, Tourism Management, Volume 41, 2014, Pages 158-167.

